

## 舞踊学会第22回定例研究会報告

○開催日：2017年6月11日（日） 10：00～17：00

○会 場：筑波大学 東京キャンパス文京校舎

### 【プログラム】

#### ■一般研究発表 10：00～12：30 会場：1階 120講義室

| 時間                            | 発表者                | 発表題目   | 座長              |
|-------------------------------|--------------------|--|-----------------|
| 10：00～10：45<br>発表30分<br>質疑15分 | 李裁仁<br>(東京大学大学院)   | 土方巽の「暗黒舞踏」における身体意識化に関する考察 - 「なる」技法における「衰弱体」を手掛かりに- | 國吉和子<br>(舞踊評論家) |
| 10：45～11：45<br>発表40分<br>質疑20分 | 武藤大祐<br>(群馬県立女子大学) | 西洋と非西洋の近代における舞踊の「芸術」化                              | 外山紀久子<br>(埼玉大学) |
| 11：45～12：30<br>発表30分<br>質疑15分 | 竹重伸一<br>(ダンス批評)    | 呼吸するミイラ——室伏鴻の技術=思想                                 | 貫 成人<br>(専修大学)  |

◀ 昼食 12：30～13：30 (理事会 会場：4階 431会議室) ▶

#### ■研究奨励賞受賞者講演 13：30～14：00 会場：1階 120講義室

| 時間          | 発表者   | 発表題目                                   | 司会                 |
|-------------|---|--|--------------------|
| 13：30～14：00 | 竹村嘉晃<br>(人間文化研究機構総合人間文化研究推進センター研究員／南アジア地域研究国立民族学博物館拠点研究員) | 「ひと」と生活世界を紡ぐ芸能民族誌—インド・ケララ州のテイヤム祭祀を事例に— | 森 立子<br>(日本女子体育大学) |

#### ■例会企画（一般公開） 14：10～17：00 会場：地下1階 多目的講義室 I

テーマ「身体文化としてのオリンピック・パラリンピックとダンス」

|             |  |
|-------------|--|
| 14:15～15:15 | 企画・進行：村田芳子（平成国際大学）<br>講演「オリンピックとアート—古代および近現代を通して—」：真田 久（筑波大学）  |
| 15:20～15:50 | パフォーマンスと映像・トーク：神原健太（車いすダンサー）+ 鵜田光晴，齊藤コン<br>①神原健太ソロ作品 ②ダンスユニット「O.F.F」3名（神原健太，鵜田光晴，齊藤コン）<br>③映像（リオでのパラリンピック閉会式）とトーク：神原健太 |
| 16:00～17:00 | ミニシンポジウム（上記の演者4名を交えたトークとフロアとのやり取り）<br><br>閉会挨拶 舞踊学会会長 大貫秀明   |